

学校名	村山市立楯岡中学校	実践者	教諭 須貝 勇太
-----	-----------	-----	----------

ICT 活用のねらい

- アンケート集計や定期テストなどの採点業務をより正確に効率的に行うとともに、業務時間の短縮をはかる。
- 定期テストなどの正答率を小問別に分析し、集団、個人ごとの定着度を把握してすることで、補充すべき学習内容を明確にした授業改善や生徒一人ひとりへの学習指導を行う。

活用する機器・ソフト等	使用機器	アプリ
	・Windows10/8/7/Vista/XP など	・採点斬り！！ V1.6 ・VB6.0 ランタイムをインストールしておくこと

活用する方法 (写真等)

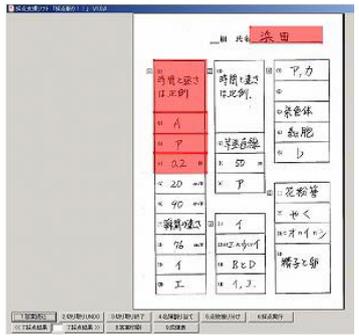
<どのように使ったか>

- 生徒、保護者が記入した学校評価アンケート用紙の項目別集計を行った。
- 理科の定期テスト、単元テストの採点を行った。

<どのように使うのか>

- 一般的なアンケートやテストはどのような形式でも採点することができる。※1
- 使い方の概要

- VB6.0 ランタイムをインストールする。
- saiten.exe を起動し、「1. 答案読み込み」ボタンを押して画像を読み込ませる。※2
- 適当な1枚が画面に表示され、最初に名前の範囲を指定し、各回答欄を指定していく。失敗したら「2. 切り取り UNDO」で1回だけ戻ることができる。全部選択したら「3. 切り取り終了」をクリックする。※3
- 必要に応じて「4. 名簿割り当て」を行う。「名簿読み込み」ボタンで名簿が記載された txt ファイル (メモ帳) を用意しておけば、③の名前と関連して読み込むため有効である。
- 「5. 点数振り分け」で採点を行う。該当する回答画像を次々とクリックして黄色の選択状態にし、右側の画面の「この点数で採点」をクリックする。※4
- 終了したら「6. 採点終了」を押すと、採点斬りのフォルダ内に「saiten (画像データ)」「seiseki (エクセルデータ)」になって採点されている。※5





活用する上でのポイント 注意点

- ※1 解答欄がすべての解答用紙で同じであること。手書き、マーク等の形式は自由で、どのような用紙サイズであってもスキャナーで画像データに読み込ませたものは集計や採点が可能である。
- ※2 あらかじめスキャナーで解答用紙を JPEG 形式の画像データとして個別にフォルダに保存しておく。一枚目を模範解答の用紙、最後の一枚を無回答の用紙にすると、採点がより正確になる。
- ※3 スキャナーの読み取りのずれやはみ出した解答が想定されるので、範囲指定は少し大きめに行うと良い。
- ※4 Shift+クリック で一括選択ができる。「拡大」や「縮小」、列の数、右のウィンドウの点数は自由に変更でき、それぞれの点数は F1~F7 キーにも割り当てられている。「このコメントを付ける」ボタンを押すと「○」「×」「おいしい！」などのコメントをつけることができる。
- ※5 採点には数分の時間がかかったり、「応答なし」の表示がされたりするものの、これまでの一連の作業の中でフリーズすることはほぼない。

マウスのスクロールができないことが不便に感じるが、汎用性、安全性、確実性、効率性、操作性の視点で評価して、非常に優れたフリーソフトと言える。執筆者の実績として、1回の定期テスト4クラス130人分の採点時間を平均7時間46分(56%減)の時短ができ、採点ミスも格段に減少し、授業改善や生徒一人ひとりへの学習指導へ生かすことができた。個人情報への取扱いには十分に気を付けて使用すれば、校務改善や働き方改革の実効性もあると考える。